

平成15年2月27日  
中国電力株式会社

## エネルギー マネジメントスクール設立構想について

当社では、「地域の発展に貢献します」を経営理念の一つとして掲げ各種事業を展開しているところですが、このたび当社研修センターの知財、研修所の設備等を利用した「エネルギー マネジメントスクール」を設立することとしました。今後、研修内容等をはじめとした事業化について具体的な検討を行ってまいりますのでお知らせいたします。

### 1. 設立目的

21世紀の中国地域を担い発展させる、革新的で自立した人材を育成することを理念に掲げ、人間の育成と起業・経営のための教育を実学により提供します。

#### (1) 地域への貢献

グローバルトップを実現できる人材を育成することにより、地域活性化に貢献します。

#### (2) 教育ビジネスの展開

中国電力の知財を有効活用し、市場ニーズに沿った研修を提供することにより、教育ビジネスを展開します。

#### (3) 中国電力グループの総合力の強化

グループ各社の経営革新に向け人材育成をサポートすることにより、グループの総合力を強化します。

### 2. スクールの概要

#### (1) 名称「エネルギー マネジメントスクール」

#### (2) スクール事業の形態

社内カンパニー制を導入して事業展開します。また、社外とも連携し教育の充実を図ります。なお、将来的には、独立採算で事業の収支を明確にしたうえで、新規事業としての進出についても検討を行います。

#### (3) 教授陣等

校長や客員教授等については、スクールの目的に沿った上質な研修を提供するため、個々の研修プログラムに最適な各界の専門家（第一線で活躍中のコンサルタント、地元出身の有識者、地元経営者等）を予定しています。

#### (4) 受講対象者

企業人（経営者、幹部、中堅社員等）、起業家、次世代層およびその指導者、その他個人など幅広い層を念頭に検討していきます。

(5) 設立場所

本社に事務局を置き、大野研修所を研修の本拠地とする方向で検討していきます。

(6) 設立時期

平成15年10月(目途)

### 3. 研修プログラムの特徴

研修プログラムについては、今後、企業や地域の代表・専門家からなる「プログラム検討委員会」を設置していきます。検討にあたっては、お客さまの教育に対するニーズを十分に把握したうえで進め、また、設立以降も絶えず見直しを行い、他に類を見ない魅力ある研修プログラムを提供していきます。

なお、現在、検討している研修・企画の具体例は以下のとおりです。

(1) 学べば得する研修(成果が目に見える研修)

グローバルトップのモノづくり企業になるためのヒントの提供、個別の経営課題解決につながる研修を提供します。

- ・ 経営革新教育(経営マネジメントコース, 経営塾 夜間・休日コース他)
- ・ 技術経営教育(グローバルマニュファクチュアコース, 電力技術コース他)

(2) 面白く元気の出る研修(心に火をつける体験型研修)

単なる知識教育ではなく、意欲, 自覚, 知恵につながる研修を提供します。

- ・ カフェテリア方式による企業人向け教育  
(職場マネジメントセミナー, 営業スキルセミナー他)
- ・ 次世代層(青少年)教育およびその指導者層教育  
(チャレンジ体験スクール, 教員向け教育技法研修会他)
- ・ 「新しい公共」(NPO等)等に対する教育  
(コミュニティビジネスセミナー他)

(3) 学んだ人が仲間になる仕組み(研修修了者の人材ネットワークづくり)

研修を通してはもちろん、研修修了後も中国地方のさまざまな業種・業界の方との交流が可能になる仕組みをつくります。また、産学官とも連携し、起業等への継続的なサポートも行います。

以上